

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 11 月 14 日(2024.11.14)

【公開番号】特開 2024-116116(P2024-116116A)  
【公開日】令和 6 年 8 月 27 日(2024.8.27)  
【年通号数】公開公報(特許)2024-160  
【出願番号】特願 2024-75383(P2024-75383)  
【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30(2006.01)  
H 0 1 L 21/336(2006.01)  
H 0 1 L 29/786(2006.01)  
G 0 9 G 3/20(2006.01)  
G 0 9 G 3/3233(2016.01)  
G 0 9 G 3/36(2006.01)  
H 0 5 B 33/14(2006.01)  
H 1 0 K 59/121(2023.01)  
G 0 2 F 1/1368(2006.01)

10

【F I】

G 0 9 F 9/30 3 3 8  
H 0 1 L 29/78 6 1 2 Z  
H 0 1 L 29/78 6 1 8 B  
G 0 9 G 3/20 6 2 4 B  
G 0 9 G 3/20 6 8 0 G  
G 0 9 G 3/20 6 1 1 A  
G 0 9 G 3/20 6 4 2 E  
G 0 9 G 3/20 6 4 2 D  
G 0 9 G 3/3233  
G 0 9 G 3/36  
H 0 5 B 33/14 Z  
H 1 0 K 59/121 2 1 3  
H 1 0 K 59/121 2 1 6  
G 0 2 F 1/1368

20

30

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 11 月 5 日(2024.11.5)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

40

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

第 1 のキャパシタと、第 2 のキャパシタと、表示素子と、を画素に有し、  
前記第 1 のキャパシタおよび前記第 2 のキャパシタは、前記表示素子と電氣的に接続され  
、  
前記第 1 のキャパシタは、第 1 の導電層、第 1 の誘電体層、第 2 の導電層が当該順序で積  
層された構成を有し、  
前記第 2 のキャパシタは、前記第 2 の導電層、第 2 の誘電体層、第 3 の導電層が当該順序  
で積層された構成を有し、

50

前記第 1 のキャパシタと、前記第 2 のキャパシタは、互いに重なる領域を有し、  
前記画素は、さらに第 1 のトランジスタと、第 2 のトランジスタと、第 3 のトランジスタと、を有し、  
前記第 1 のトランジスタのソースまたはドレインの一方は、前記第 2 の導電層と電氣的に接続され、  
前記第 2 のトランジスタのソースまたはドレインの一方および前記第 3 のトランジスタのソースまたはドレインの一方は、前記第 3 の導電層と電氣的に接続され、  
前記画素の平面視において、前記第 1 乃至前記第 3 の導電層の各々は、前記第 1 のトランジスタのチャネル長方向に延在した領域を有する、表示装置。

10

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記画素は、前記表示素子として発光素子を有し、

前記画素は、さらに第 4 のトランジスタと、第 5 のトランジスタと、を有し

前記第 4 のトランジスタのゲートは、前記第 2 の導電層と電氣的に接続され、

前記第 4 のトランジスタのソースまたはドレインの一方、前記第 5 のトランジスタのソースまたはドレインの一方、および前記発光素子の一方の電極は、前記第 1 の導電層と電氣的に接続される、表示装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 において、

前記第 1 のトランジスタ乃至前記第 3 のトランジスタは、チャネル形成領域に金属酸化物を有する、表示装置。

20

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一において、

前記第 2 の導電層は、金属酸化物を有する、表示装置。

30

40

50